

## 2020年度 日本ルーラルナーシング学会 総会 議事録

日時：2020年9月12日（土） 11:00～11:50

場所：WEB会議システムにより開催

### 1. 開会

司会である長谷川直人事務局員より、開会が宣言された。各議案に対する承認の意思表示はWEB画面上のはい・いいえの表示を選択する。

### 2. 理事長挨拶

大湾明美理事長により、挨拶が述べられた。

### 3. 総会成立の確認

司会である長谷川直人事務局員より、会員238名に対して、出席者27名、委任状77通、合計104名となることが報告され、総会の成立が確認された。

### 4. 議長選出

会則に則り、大塚眞理子第15回学術集会長が議長に選出された。

### 5. 議長挨拶

大塚眞理子第15回学術集会長より挨拶が述べられた。

### 6. 議事

#### 1) 第1号議案 2019年度事業報告

大湾明美理事長より、資料1に基づき以下のとおり説明された。

- ・理事会、評議員会、総会、学術集会の開催、第15回学術集会の準備、第16回学術集会長の選出について説明された。
- ・編集委員会および広報委員会の活動について説明された。
- ・第6期評議員および役員の選出について説明がされた。また、指名理事として、大塚眞理子会員、中村美鈴会員とすることが報告された。
- ・ルーラルナーシングの救急医療に関する調査研究およびルーラルナーシングに関する出版企画に関する検討について説明された。
- ・渉外活動の推進について説明された。

#### 2) 第2号議案 2019年度決算報告

春山早苗事務局長より、資料2に基づき一般会計および特別会計の決算報告が説明された。

#### 3) 第3号議案 2019年度監査報告

山崎不二子監事より、資料3（掲載略）に基づき監査の結果、決算報告に相違がなかったことが報告された。

上記1)～3)の報告後、審議が行われ、承認が得られた。

#### 4) 第4号議案 2020年度事業計画の進捗状況および修正案

大湾明美理事長より、資料4に基づき2019年度総会で承認を得た2020年度事業計画の進捗状況および修正案について説明された。

- ・理事会、評議員会、総会、学術集会（WEB）の開催について説明された。
- ・第16回学術集会の準備について説明された。
- ・第17回学術集會会長候補者の選出について現在調整中と説明された。
- ・委員会委員の選出について説明された。
- ・大湾明美理事長より、「今後の事業における遠隔システムの活用について」を新たに事業計画に追加したことが説明された。
- ・編集委員会の活動について、安田貴恵子委員長が欠席のため、大湾明美理事長より説明された。

- ・広報委員会の活動について、成田伸委員長より昨年度から検討している学会 web サイト運用ポリシーについて説明された。
- ・特別事業「ルーラルナーシングの救急医療に関する調査研究」について、中村美鈴特別事業担当理事より進捗状況が説明された。
- ・ルーラルナーシングに関する冊子発行の準備について、大湾明美理事長より、図書出版から本学会 20 周年に向けたルーラルナーシングに関する冊子の発行へ変更することが説明された。
- ・渉外活動の推進について、永井優子渉外担当理事より計画通り進行していることが説明された。
- ・その他について、春山早苗事務局長より、日本看護系学会協議会が「厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策保健所支援チーム派遣への協力」について各学会に対し支援協力者を募る予定であるため、連絡が来たら会員に対し通知すると報告があった。

5) 第 5 号議案 2020 年度補正予算案

春山早苗事務局長より、資料 5 に基づき補正予算案について、一般会計の収入の部については、昨年度総会における会員からの意見に基づき会費納入率の目標を 80%から 85%に変更したこと、第 14 回学術集会より 1,000,000 円の寄付があったことの説明がされた。支出の部については、新型コロナウイルス感染症の影響で、理事会、評議員会、総会が WEB 開催になったため、会議費を 340,000 円、交通費を 100,000 円、減額した。一方で、遠隔での理事会、評議員会、総会・学術集会および委員会の開催ならびに事業計画に追加された「今後の事業における遠隔システムの活用について」に関する環境整備のために、科目の管理費の中に新たに遠隔システム管理費を設け 90,400 円を計上した。この中には、総会および第 15 回学術集会が、理事会と学術集会事務局とのジョイントによる WEB 開催に変更になったことに伴うサーバーの拡張費を含めていると説明された。特別会計では中村美鈴特別事業担当理事から報告された今年度の計画に基づき、支出の部に 10 万円を計上したと説明された。

上記 4) と 5) の報告後、審議が行われ、承認が得られた。

6) 第 6 号議案 2021 年度事業計画案

大湾明美理事長より、資料 6 に基づき説明された。

7) 第 7 号議案 2021 年度予算案

春山早苗事務局長より、資料 7 に基づき説明された。一般会計の会費納入率は 90%を目標とする。次年度は対面での会議を予定しているため、会議費を 340,000 円増、交通費が 100,000 円増としている。学術集会の補助金を 200,000 円としている。委員会活動については実際の活動に見合った額に修正して、広報委員会が 20,000 円減、渉外活動費が 50,000 円減としている。

上記 6) と 7) の報告後、審議が行われ、承認が得られた。

8) 第 8 号議案 学会会則の改正

大湾明美理事長より、資料 8 に基づき会則内容の変更はないが一部の記載を変更した改正案が説明された。資格喪失に関しては第 10 条から第 12 条へ変更する。第 14 条の役員の選出について指名理事は役員の員数に含まれるため、三の「この理事は指名理事と称し、第 13 条の員数に含まない」を削除すると説明された。

審議が行われ、承認が得られた。

7. 第 16 回学術集會会長挨拶

第 16 回学術集會会長の中村美鈴理事より、挨拶が述べられた。

8. 閉會

司会である長谷川直人事務局員より、最終的な總會出席者 31 名であったことが報告され、閉會が宣言された。